

令和4年第6回

かほく市教育委員会議事録

令和4年6月22日

議 事 録

令和4年第6回かほく市教育委員会議事録	
招集年月日	令和4年6月22日（水）
招集の場所	かほく市役所 B01会議室
開 会	令和4年6月22日（水） 午後1時30分宣告
出席委員	教育長 山 越 充
	教育長職務代理者 鮎 野 武 利
	長 柄 悦 子
	諸 井 幸 子
	竹 中 健 司
欠席委員	なし
説明のため出席 した者の職氏名	教育部長 折 戸 靖 幸
	学校教育課長 山 川 忠 一
	生涯学習課長 新 田 陽 介
	スポーツ文化課長 山 田 義 幸
	生涯学習課参事 本 出 美 和
	学校教育課長補佐 北 井 淳 之 輔
議事録署名 委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。
	長 柄 悦 子 諸 井 幸 子

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件名	結果
	議案第17号	第2次子どもの読書活動推進計画について（継続審査） 令和3年度事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価報告書について かほく市公民館長の任命について	原案可決
	議案第18号		継続審査
	議案第19号		原案可決
請願・陳情番号	件名	結果	
	案件なし		

協議・報告事項
(1) 令和4年度第2回議会定例会提出議案について (2) 令和4年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費6月認定結果について (3) 令和4年度奨学資金支給に係る奨学生の決定について (4) 令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について

開 会

【山越教育長】

令和4年第6回かほく市教育委員会を開催します。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をします。署名委員として長柄委員、諸井委員を指名します。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回の議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【山川学校教育課長】

(5月26日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回の議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されました。

教育長の報告

【山越教育長】

いよいよ30℃を越える真夏日も出てきた。これまで再三にわたり学校にはマスクを外す指導を実施してきたが、マスクを外して登下校している児童生徒はまだまだ少ないのが現状である。コロナウイルス感染よりも命にかかわる熱中症予防を第1に対応するよう伝えている。本日午前中に実施された市教委訪問においても、もう少し窓の開口部を少なくして熱中症対策に努めるよう指導したところである。

5月26日に開催された前回教育委員会以降、5月26日に各種女性団体協議会総会、また、5月27日には少年愛護員会議が開催された。6月2日には市民大学校開講式が行われ、第1回講座では文化財保護審議会委員及び市史編さん委員でもある瀬戸薫氏の講演に60人以上の受講があった。6月4日には3年ぶりに郡市中学校吹奏楽交歓会が開催され、また、西田幾多郎記念哲学館においては寸心忌の記念講演会が開催され300人近い聴衆があった。郡市中学校吹奏楽交歓会には教育長、寸心忌記念講演会には教育部長が出席した。6月5日には市総合体育大会総合開会式が3年ぶりに一堂に会して実施された。6月7日には、西田家墓参ののち教育委員にもご出席いただいた寸心忌献花式及び県下学童話し方大会が開催された。6月18日から20日にかけて加賀地区中学校体育大会が開催されている。また、この間、5月31日に七塚小学校、6月10日に河北台中学校、6月17日に高松小学校への指導主事訪問が実施され、教育委員にはそれぞれ参加をいただいた。

6月の議会定例会が6月6日から6月23日まで開催されている。定例会に提出した

議案については事務局から協議・報告事項で説明があるが、私からは教育委員会に係る一般質問について5人の議員から4件の質問がありましたのでご報告させていただきます。1件目は部活動の地域移行の考え方についての質問があり、当質問については最近どの市町も議会の一般質問で多く取り上げられているが、答弁としてはスポーツ庁で提言している地域移行の考え方には課題も多いと答弁させていただきました。2件目は障がい者スポーツの取組についての質問があり、現在取り組んでいる障がい者スポーツイベント、また、全国大会等への派遣補助制度を踏まえてこれまで以上に環境整備に取り組んでいくと答弁させていただきました。3件目は35人学級編制の推進についての質問があり、平成26年度以降小学校5・6年生の35人以下学級を市独自で推進してきたが、政策的に断念したのではなく市としても継続していきたいが、教員不足、講師不足の状況から3人の講師を採用することが出来ず、断念せざるを得なかったと説明。また、県の講師が不足している中において市の講師を先に採用することはしないと答弁させていただきました。4件目はマスクの着用、熱中症対策についての質問があり、学校でのマスクの着脱の指示あるいは熱中症対策についてどう取り組んでいるかという質問であったが、現状の取組内容について答弁させていただきました。また、当質問の中で冷水機を設置してはどうかという質問がありましたが、限られた休み時間で、多くの児童が一斉に公平性をもって給水するためには相当数の設置が必要となり現実的には無理であると答弁させていただきました。

以上で教育長の報告事項とします。何か質疑等ありましたらお願いします。

(意見・質問なし)

議 件

議案第17号 第2次子どもの読書活動推進計画について（継続審査）

**議案第18号 令和3年度事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価報告書
について**

議案第19号 かほく市公民館長の任命について

【山越教育長】

それでは、議件に入ります。議案第17号継続審査である第2次子どもの読書活動推進計画について事務局から説明願います。

【新田生涯学習課長・本出生涯学習課参事】

(議案第17号（継続審査）第2次子どもの読書活動推進計画について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【粕野教育長職務代理】

概要図が分かりにくい。また、市として拡充を行う取り組みの基本目標4点を家庭・地域・学校・行政における読書活動の推進にしてはどうか。

【山越教育長】

提出された概要図は教育委員会で説明するための概要図なのか、ホームページ等で広報するための概要図なのか。

【本出生涯学習課参事】

本日の教育委員会で説明するための概要図である。啓発を行う際には粕野委員ご提案の概要図を参考に作成します。

【諸井委員】

計画としては分かるが、具体的な内容が伝わってこない。子供が中心となって、子供たちに読書を推進していくことなのに、そこにたどり着くまでに周りだけが固まっても子供たちにどこまで浸透していくか疑問である。ボランティア活動はすごく大切なことは分かるが、読んで聞かせたいと思っている子供たちもいると思う。自分達の言葉で伝えるような読み聞かせをケーブルテレビで放送したり、また、他市町では読書通帳という取組をしており本の貸し出しが格段に増えたと聞いている。このように具体的な取組が盛り込まれていればより良い推進計画になるのではないか。

【本出生涯学習課参事】

かほく市では読書通帳ではないが、読んだ本について記録をつけていく読書日記を推進している。各学校において学校司書が中心となり、子どもたちの読書習慣、読書意欲の向上を図るために様々な工夫をしながら読書日記の活用に努めており相乗効果にも繋がっている。より子供たちが主体的に動けるような取組を考えていきたい。

【山越教育長】

諸井委員の意見は、本計画は施策の展開で止まっており、施策を実現させるための具体的な過程がないために内容が伝わってこないと仰っている。また、検証方法のない計画は今時ありえない。施策に対しての実施内容や検証方法についても検討し作成してほしい。

【折戸教育部長】

本計画は、施策の展開という方向性を示して完結している。展開に対して取組が作成されておらず具体的な内容が見えてこない。本計画を基本ベースとして具体的な取組を年次計画の中で作成していくこととしたい。

【山越教育長】

全ての展開に数値目標を立てなくてもよいが、計画に基づいての事業を示し検証をしなくてはならない。

【粕野教育長職務代理】

他市の推進計画を拝見したが、かほく市は遅れていると感じた。これからの5年間でどこまで実施できるかが大事になってくる。啓発で終わるのか、それとも細部にわたって計画し実行するのか。

【本出生涯学習課参事】

次年度あたりに国が新たな計画を提示すると聞いている。今回は本計画に基づいて推進していくこととし、新たな計画が国から市町に提示された時には速やかにかほく市の現状を考慮しながら作成していきたい。

【粕野教育長職務代理】

先行している他市に追いつくには、かなりのハイペースで計画をしていないと追い

つかないと感じた。

【本出生涯学習課参事】

本計画の検証については、年1回6月に学識経験者や図書館友の会及びボランティア団体等8名で構成されている市立図書館運営協力者会で、図書館の運営計画目標や年間事業報告蔵書構成などを提示しご助言をいただいている。

【山越教育長】

その他ご意見ないか。

(意見なし)

【山越教育長】

それでは、議案第17号については、原案のとおり可決しました。

【山越教育長】

次に、議案第18号令和3年度事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価報告書について事務局から説明願います。

【折戸教育部長】

報告書総括について説明

【山越教育長】

総括についての説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【山越教育長】

基本目標2・3・5について、改善傾向数と目標達成数を足しても数値目標に対して改善傾向や達成の割合が低いが、コロナの影響なのか。

【新田生涯学習課長】

数値目標の中には、講座参加人数を目標値としている取組もあり、講座開催回数や1回の講座に対しての参加数、あるいは来館者数が伸びないなどの理由によって、目標数値よりかなり低い状況となっている。すべてがコロナの影響によるというものではない。

【山越教育長】

ここで休憩とします。

【休 憩】

【山越教育長】

再開します。

それぞれの項目について委員の方から質問、ご意見をお願いします。

なお、今後の方向性を中心にご意見をいただきたい。また、取組内容・成果についても質疑があればご質問願います。

【長柄委員】

なぜ、今後の方向性は昨年と同じ文章があるのか。

【折戸教育部長】

今のご指摘は、前年度の今後の方向性の記述にこういう方向で取り組んでいくという内容があったとすれば、1年後の取り組んだ結果をもって次年度への対応として示すものだが、同じ文章であるとするならばそれなりの理由があつてのことであり、そのあたりが不明確で、理解できないという解釈でよろしいか。

【長柄委員】

そうです。

【新田生涯学習課長】

「親子による体験活動促進」の取組については、基本的に毎年同じ内容であり、その都度情報を取り入れながら実施している。よって今後の方向性となると表現は変わらない。

【長柄委員】

そうであるならば、「引き続き」という言葉を加えたり、語尾も「実施します」など強めの言葉でも良いと思う。

【鮎野教育長職務代理】

「教職員の働き方改革の推進」に係る超過勤務状況の結果の記述について、これまで月80時間超えの職員数を示しているが、文部科学省が定めた指針の上限時間の範囲内である月45時間・年360時間の数字に変更しないのか、従来どおり月80時間超えとしての記述に併せるのか。

【山川学校教育課長】

まずは、月80時間超えの教職員をゼロにすることに重点を置く。次のステップとしてさらに高い目標として方向性を設定していきたい。

【鮎野教育長職務代理】

「いじめ等への対応の徹底」の今後の方向性に、一人一台端末によるいじめ、セキュリティの問題、スクールカウンセラーの活用の3点を加えるよう検討してほしい。

「教育相談体制の充実」や「新たな学びを実現するICT環境等の整備」の数値目標については、目標値に対して実績値が桁違いな数値になっている項目や、すでに目標達成している項目があるが、それらの数値の取扱いについて整理する必要があると思う。

「スポーツへの参画人口の拡大」に対しての今後の方向性1項目目については「スポーツ」という言葉が非常に多く使われているので簡潔にまとめてほしい。

「運動習慣の定着とスポーツを通じた生きがいがづくり」や「高齢者の運動に対する活動支援」における「スポーツ」と「運動」の用語について、定義を分かりやすく整理していただきたい。

「スポーツによる地域活性化の促進」について、トップスポーツチームによる地域の活性化がメインとして書かれているが、年に何回くるか分からないトップスポーツチームだけでは地域活性化には無理がある。地域のスポーツ人口を増やさなければ活性化にはならないと考えているので、増やす対策を盛り込んでほしい。

【諸井委員】

「教育相談体制の充実」の数値について、実績値の増減の変化が激しいのはどういうことか、また、令和5年度の目標値が現状より既に低い状況となっており分かりにくい。

「子供の読書活動の推進」の記述について、「かほく市子どもの読書活動推進計画」の内容が今後の方向性に反映されていないので盛り込んでほしい。

【山川学校教育課長】

「教育相談体制の充実」の数値については、中身を確認した上で整理させていただく。

【山越教育長】

うみっころんど七塚の来館者数の落ち込みが気になる。新型コロナウイルスの影響があったとしても少なすぎるのは何故か。

【新田生涯学習課長】

市民ギャラリーうみっこを活用しての展示会も開催されているが、年々その件数が減少し来館者が減少している。また、コロナ感染症の影響によりキャンプ場、バーベキュー場の利用者が大きく減少し、総利用者数の大きな落ち込みとなっている。

【竹中委員】

「学校教育と連携した運動習慣の確立と体力の向上」の今後の方向性の中に、今後の部活動のあり方について記載されているが、先日の学校訪問の際に、学校長に対して部活動についてもう少し理解を示してほしいと発言させていただいたが、圧倒的に教員の数が見えないと指摘された。現在、かほく市として部活動指導員の導入はどうなっているのか。また、今後は部活動のクラブチーム化に向けてはどうされていくのか。

【山川学校教育課長】

部活動指導員については、今年度9名体制で実施されている。

【山越教育長】

部活動のことについては、まだ決まっていない。これから協議していく。現段階はスポーツ庁が提言を受け入れた段階であり、市としてこれから検討していくことになるが、教員不足もあり部活動の地域移行は避けられないと思っている。

【折戸教育部長】

今後の方向性3点目に、国が示したことに對して部活動の地域移行化に向けて検討していく取組を明記してある。

【山越教育長】

国は令和5年度～令和7年度の3年間で、まずは休日の地域移行に向けて検討するよう示している。今年度としては、その下準備をしていくこととなる。

(折戸教育部長 別公務があり中座)

【山越教育長】

その他意見がなければ、今までの意見を踏まえて訂正させていただき来月の有識者との意見懇談会をさせていただくこととし、議案第18号については、引き続き継続審査とします。

【山越教育長】

次に、議案第19号 かほく市公民館長の任命について事務局から説明願います。

【新田生涯学習課長】

(議案第19号 かほく市公民館長の任命について説明)

【山越教育長】

任命日はいつからか。

【新田生涯学習課長】

令和4年7月1日から任命となる。

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(質疑なし)

【山越教育長】

議案第19号について、原案可決ということよろしいですか。

(異議なし)

【山越教育長】

議案第19号については、原案のとおり可決しました。
ここで休憩とします。

【休 憩】

【山越教育長】

再開します。

協議・報告事項

- (1) 令和4年度第2回議会定例会提出議案について
- (2) 令和4年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費6月認定結果について
- (3) 令和4年度奨学資金支給に係る奨学生の決定について
- (4) 令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について

【山越教育長】

次に、協議・報告事項に移ります。事務局から願います。

【山川学校教育課長・新田生涯学習課長・山田スポーツ文化課長】

(令和4年度第2回議会定例会提出議案について説明)

【山川学校教育課長】

(令和4年度要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費6月認定結果について説明)
(令和4年度奨学資金支給に係る奨学生の決定について説明)

【新田生涯学習課長】

(令和4年度第1回社会教育委員会議の結果について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

【竹中委員】

採点ソフトはどのように活用するのか。

【山川学校教育課長】

作成したテストをスキャナーで読み込ませ、これまでは一人毎に採点していたが、採点ソフトを利用しスキャナーで答案用紙を読み込ませることによって、問題毎に全員の採点が一度に出来るものになる。また、設問毎の点数を事前に設定しておくにより瞬時に集計ができ採点による時間短縮にも繋がります。

【竹中委員】

教員の手間が省けるということか。

【山川学校教育課長】

そのとおりです。利用されている先生からは、3割ほど時間短縮しているとのこと
です。

その他

- ・ 行事予定について
- ・ 令和4年度石川縣市町教育委員会セミナー開催案内について

【山越教育長】

その他を事務局から説明願います。

【山川学校教育課長・新田生涯学習課長・山田スポーツ文化課長】

(7月の行事予定について説明)

(令和4年度石川縣市町教育委員会セミナー開催案内について説明)

(加賀地区中学校体育大会等の結果について報告)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(意見なし)

【山越教育長】

(次回開催日は、7月19日(火)とし、有識者懇談会を午後1時30分～ 第7回教育委員会を午後3時00分からで決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、令和4年第6回かほく市教育委員会を終了します。お疲れ様でした。

午後4時30分 閉会

教育長 山 越 充

署名委員 長 柄 悦 子

署名委員 諸 井 幸 子